

こころにのこる音楽をみんなで・・・

京都音楽センター NEWS

●発行

(株)京都音楽センター

〒604-8481 京都市中京区

西ノ京冷泉町 118-3

Tel. 075-822-3437

Fax. 075-822-3439

言葉と行動に責任を

時田 裕二

「ロックの基本は愛と平和なんだ、イエー。日本の憲法は戦争をしないんだ、イエー。ジョンレノンの歌みたいじゃないか、イエー。」

よく「存じの方は、この言葉が五月二日に亡くなった「忌野清志郎」さんの言葉だとすぐにわかったのではないのでしょうか？

清志郎さんは「歌いたいことが、もし歌えないんだっから：こころ、無理してやっていても仕方ない、と思うんですよ」と語り、反戦・反核を歌い、パンクロックの「君が代」を歌いアルバムは発売中止に。ラジオ中継もその曲を演奏し、ラジオ中継も中断させた。この国は自由に見えて、本当に歌いたいことを歌い、聞いてもらう自由は（メジャーには）ないと教えてくれた一人が、彼・清志郎さんだったのかもしれない。

ひと昔前は、「ロックは不良のやるもの」などと考える人もいたようですが、ロック

は現状に満足しない（できない）叫びや願いなのかもしれない。もちろん、自分の思いを表現し、知ってもらうことは、ロックに限らず様々な方法があると思います。

ピカソのように絵画で表現する人。書道で表現する人。踊りで表現する人。詩や俳句など、言葉で表現する人。それぞれの方法で思いを形にされています。

そこで大切になるのは、自分のやりたいこと、伝えたいことは決して譲らない姿勢なのだと思えます。つまり、自分にウソをつかない表現こそが、人々の心を揺さぶり、感動が広がるのだと思えます。

フオークシンガールの「笠木透」さんは、そのことを「歌を」歌つた以上、そのように生きろ」と言われました。これは、とてつもなく大変なことです。発した言葉の通り生きようと思っても、その通りにできないのが実情です。もちろん発した言葉を忘れて

しまつことや、裏切つてしまうこともありませう。

でも、と笠木さんは続けます。「言葉を発した以上、その言葉に少しでも近づけるように、その言葉に少しでも近い生き方をしないと、自分の発した言葉に申し訳ないんじゃないか？」

そう考えると、文化芸術で自己表現をすることは自分自身に生き方を問いかけていることなのかもしれません。同時に、そのくらいの決意がないと人々の心に届く芸術にはなり得ないのかもしれない。

政治家にも同じ事がいえると思えます。

アメリカで、オバマ大統領が誕生。そのオバマさんが、ブラハで「核兵器廃絶はアメリカの国家的目標」といい、「広島・長崎への核兵器使用は人類的道義に関わる問題だ」とし、「核廃絶への世界的協力」を呼びかけました。この発言に対し、日本共産

党の志位委員長はオバマさんに書簡を送り歓迎の意を表明。実現への国際的な議論を呼びかけました。そして、アメリカからも返信があり、新しい一歩を踏み出そうとしています。そんな中、北朝鮮が地下核実験を実施。日本政府の対応が注目されています。平和を口にししながら、自衛隊を海外に派遣し武力行使を求めるとの矛盾は許せないと思います。

公約を守らないのが日本の政治家などと笑う人も多いのですが、政治家こそ、自分の言葉に責任を持って欲しいのです。

有名な芸能人の失態を「最低の人間」と切り捨てる前に、政党助成金を受け取り、さらに企業献金も（法の目をくぐつて）受け取る自分たちの姿勢をこそ見直すべきだと考えるのは私だけでしょうか？

京都では、自分の言葉と行動に責任を持ちたいと願う人々が、七月には「日本母親大会」に、十月には「日本のうた「こえ祭典」」に集います。私も裏方として責任を持てるよう全力を尽くしたいと思います。

京都音楽センター コンサート情報

お申し込みは
京都音楽センターへ
TEL. 075-822-3437

みやこ&ようこ 気軽にミニ・Mini・ライブ

日時：2009年6月27日(土) 午後5時30分開場(食事は18:30まで)

第1部=18:30~19:15/第2部=19:35~20:20

入場料：1500円(1ドリンクとクッキー付き/1部と2部の間にお楽しみいただきます)

会場：喫茶ほっとはあと(京都市地下鉄「西大路御池駅」3番出口すぐ)

出演：みやこ(和田みや子)/ようこ(長曾葉子)

主催・問合せ：京都音楽センター(TEL. 075-822-3437)

※「喫茶ほっとはあと」は障害のある人の働く就労支援施設です。現在13名のメンバーががんばっています。

「みやこ&ようこ」のコンサートや講習会を開いてください。
2009年6月~2009年9月まで、「せんせいっしょにうたお〜⑥集」の発売キャンペーンとして、通常価格より割安でコンサートや講習会にお伺いします。
詳しくは京都音楽センターまでお問い合わせ下さい。
20人集まれば講習会可能です!(園や組合の取り組みにどうぞ!!)

2009年日本のうたごえ祭典・京都

日時：2009年10月24日(土) 午後2時開演

会場：京都府立体育館(京都市北区大將軍鷹司町)

入場料：一般3500円/小・中学生と障がい者2000円・当日各500円UP

※京都のうたごえ60周年を記念して開かれる全国祭典。

祭典は23日と25日の合唱発表会と合わせて3日間開催されます。

※24日の「大音楽会」では2000人の大合唱や全国からのうたごえ、池辺晋一郎さん指揮による合唱などをお楽しみいただけます。

京都音楽センター ピアノサービス部門

■ピアノフォーラム 吉田光男 (社団法人日本調律師協会会員)

・ピアノ調律・修理・販売・音楽教室 TEL075-811-8634 FAX075-822-3439
・E-mail/stimmer@mbox.kyoto-inet.or.jp

今年3月に母が他界した。八五歳だった。デイサービスで大変親切にしていたので、ご機嫌よく最後の数年間を過ごしていた。私は離れているので、実家の兄夫婦もまた良く面倒を見てくれたと感謝している。

ところで葬式のことだが、葬儀屋に頼んだので手順をいろいろと説明され、はいはいと従っている。納棺の前に湯灌(ゆかん)しますとのこと。病院で綺麗にしてくださったと聞いているから、顔や手などをみんなで拭くくらいだろうと待っていたら、すぐに車が到着した。介護



用の出張風呂を改造したのだろうか、足を伸ばしてゆったり風呂オケが部屋に運び込まれ。車から長いホースで湯を張り、準備が整ったら全員呼ばれて作業を見守る。その前に体液の汚れを防ぐセツトを別料金ですが使つてよいですか、と聞かれ、親戚一同見守る中でいらないとはいえない。そのあと良く訓練された手つきで湯洗し納棺した。後日映画「おくりびと」を観に行つたが、驚くほど同じだった。葬式に新しい事業が出現したのだと驚く。後日の請求額も半端じゃなかった。

しかし、映画のごとく含み綿や化粧で整えられた母の寝顔は、びつくりするくらい若い美人に変身していた。うれしかった。



「私は物理学者だから何かと理屈をつけなきや収まらないんだけど、とにかく戦争が嫌いです！」

なんて、わかりやすく、説得力のある言葉なんですよ！ これは、五月二日、京都は円山公園音楽堂での、益川敏英さんの言葉です。

この日は、京都九条の会が主催した「今、九条が輝く！」と題した集会が取り組まれ、私たちPAMANも出勤。おそらく会場あふれるくらいの参加者が見込まれるとのこと、いつもの音響設備よりも強力なスピーカーを持って行きました。午前中は準備で、午後の開会までに「公開ラジオ録音」や、女性デュオ「フラハ」さんのリハーサルなどを行いました。リハーサルをやっている間にもすでに参加者が続々と集まりだ

し、リハーサルなのに拍手も出る状況。いちばん困ったのは、会場から「近所の苦情が出ないように、リハ中は音を小さめにしなさい」と言われて、客席側には音が出ないようにしていたのに、参加者から「あのう…：音がよく聞こえないのですか？」と言われたこと（苦笑）そりや聞こえないでしょう…。

で、休憩もほとんどないまま本番開始。

いきなり大音量で始まったものだから、最前列のおじさんに「うるさい。音を小さくしろ」と騒がれる始末。（これは、司会者のトーンがすぐに下がって、おじさんには納得してもらえた）

そんなすったもんだを乗り越えて、私も聞きたかった「瀬戸内寂聴」さんのお話と、ノーベル賞受賞の「益川敏英」さんのお話しへと続きました。

さすがにお二人ともお話しは上手。人柄と、それにあった話術に感心し勉強させていただきました。

さて、PAMANは、この

円山公園音楽堂には何度もおじやましています。

それこそ、高校を卒業してすぐ「円山山コンサート」にも行つたし、いろんな集会にも参加しました。

そして、仕事で行くようになってもう二十年近くになりました。その経験からしても、今回の参加者数は半端じゃなかったです。

途中、スタッフから、「会場の外にも人がいるのでそこまで聞こえるようにしてくれ」など、注文が入ってきます。

極めつけは、「トイレの裏側でも聞いている人がいるが聞こえない」と…。それは聞こえんでしよう。そこで聞こえたら、近所から苦情がでる。と、笑える話もあったりで楽しい一日でした。

そして何より、これだけの人が「九条」つまり「武力の保持」や「武力の行使」「交戦権」を認めたくない」と集まり意思表示したことがすごいことだと思えます。

益川さん同様、ボクも戦争は嫌いです。（Y・T）

らいぶでどん

祭衆情報

日時：2009年8月29日（土）開場 18:00 開演 18:30

会場：京都府立府民ホール「アルティ」

（京都市営地下鉄「今出川駅」下車徒歩5分）

入場料：3000円（全席自由・当日券は500円UP）

ローソンチケット（Lコード=54888）

内容：ゲストに、「中条きのこ」さん（祭衆の元座長）を迎えてのライブ。

祭衆+中条きのこならではの演奏をお楽しみ下さい。

「権兵衛太鼓」「四面楚歌」など演奏予定です！



◎「祭衆・師走公演2008」のDVD 好評発売中！

◎ 定価 3000円（税込）（送料別途250円）

◎収録曲…禮音（らいおん）／紅（こう）／風火（ふうが）

Light of…／1姫2太郎／inspiration

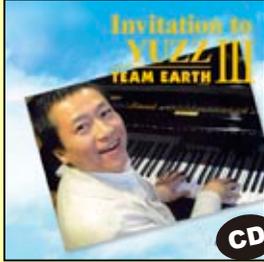
門限破り／Crazy Elephant Dance/Fire Bird

お申込は京都音楽センターへ（TEL.075-822-3437・FAX.075-822-3439）

ホームページからの3000円以上の注文は、送料がサービスです。是非ご利用ください。

京都音楽センター 出版案内

ご注文は、お電話 (Tel. 075-822-3437・Fax075-822-3439) かお葉書で、
ホームページ (<http://www.wawawa.ne.jp>) からも注文できます。
お振り込みは郵便振替 [01000-3-23000・京都音楽センター] へ



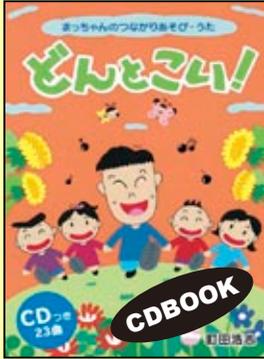
Invitation to YUZZ III TEAM EARTH

【収録曲】

この地球に生まれて～いつも忘れない～ (オルゴール Ver) / TEAM EARTH
この青い地球で / きみが笑えば 宇宙も笑う / 夢があれば / ボクがついてい
るのさ / みんな みんな輝け! / ぬくもりの家 / 夕焼けのおみやげ
あなたと Swing! / そうっと目とじて / 紫陽花 / さりげなく
この世界にひとり / 星が願いを / ありがとう 大好きさ (オルゴール Ver)
CD定価3500円 (税込み) (送料 200円)

ユズリンのつながりダンス DVD「TEAM EARTH」も発売! (定価 3000円)

収録曲=きっとできる / おやすみスヤスヤ / おやすみミンジャー / DREAM, TOGETHER / 耳澄ませて目を開いて / 一年365日
もあるじゃない / フニャグニャさせて / 学校パラダイス / 明日もここに青空を / ごきげんいい気分 / ありがとう大好
きさ / きみが笑えば 宇宙も笑う / きみとぼくは友達 / ユウジョーンの誓い / TEAM EARTH / きみとぼくの間に (手話)



町田浩志・待望の新譜 (CD BOOK)

どんとこい!

CDブック定価3500円
(税込み・送料 310円)

6/20
発売予定

【収録曲】

手あそび=ぱん!ぱん!ぱん! / いもむしもじもじ / かくれんぼグーチョキパー /
たこやきすきやねん / まほうのはっぱ / ホットケーキ
あそび=かまきりのあかちゃんが出来た / あなたはだ〜れ?
かわいいチャロちゃん / たかい! たかい! たかい! / ゆらゆらブランコ
ビュビュビュン / ねんねんころり
ダンス=ともだちパレード (乳幼児) / ハッピーバースデー・カーニバル (幼児)
夏だ! 海へいこう (まねっこ) / 元気太鼓 (幼児)
メッセージソング=とびだせニコニコ / 「だいじょうぶ」は魔法の言葉 / ともだちでい
うね / てがみ〜大切なあなたへ / どんとこい! / しあわせになろう



草の根のうたびとたち

6/13
発売予定

【収録曲】

全員でシングアウト=野の花 / 並んで歩かなくても
ソン・ビョンヒ (韓国) = キャンドルの灯 / キューバを離れるよ
山上茂典 (広島) = 水の歌 / この歌をおくろう
フリーダム (岡山) = 風のうた〜ユパンキにさせて〜 / 人生ありがとう
ヒューマン・ファーマーズ (茨城) = 食糧主権が世界を救う / 百姓
大熊啓とにんたま合唱部 (東京) = 歩いて行こう / Unite (ユナイト)
合唱団いきしあ (京都) = アザミの花 / 光に向かって
以上、全14曲収録
CD定価2500円 (税込み) (送料 200円)



かいき 廻帰

津軽三味線とギター、尺八、バンドネオン、
パーカッションがおりなす
西はじめファーストアルバム

【収録曲】 津軽じよんがら節 (青森県民謡) / 十三の砂山〜哀夜〜 (青森県民
謡) / 津軽あいや節 (青森県民謡) / 時雨 (作曲: 西はじめ) / 海峡 (作曲:
西はじめ) / ひでこ節 (秋田県民謡) / 津軽よされ節 (青森県民謡) / 廻帰
(作曲: 西はじめ) / 月影メロディ (作曲: 西はじめ)

CD定価3000円 (税込み) (送料 200円)

西はじめプロフィール

民族歌舞団わらび座に籍を置き、幼少の頃より数々の楽器を習う。わらび座の演者として日本全国のホールや劇場の公演に参加し、92年津軽三
味線の巨匠山田千里氏に師事。翌93年同氏の元へ弟子に。4年の修行を終え、わらび座に戻り国内外の公演に参加、中心的存在に成長。退
団後、拠点を東京に移し、全国各地の駅前でストリートライブを行い三味線の腕を磨く。2001年、ロックバンド「六三四」初代木下伸市、二代
目上妻宏光の後を継ぎ三代目津軽三味線奏者として加入。その他にも「民族楽団チャンチキ」や「雷神」等バンド・ユニットにも参加する。